



ロータリーに活力を— あなたの活力を

PUT LIFE INTO ROTARY- YOUR LIFE

1988～89年度 国際ロータリーのテーマ

- 国際ロータリー会長 ロイス・アビー ● 第256地区ガバナー 檜内梯三郎
 - 会長 — 杉野 奎司 ● 副会長 — 小林 英雄 ● 幹事 — 長谷川有美
 - SAA — 榎本 勝、近藤 雄介 ● 例会日 — 毎週水曜日 12:30～
 - 例会場 — 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店 TEL 34-3311
 - 事務局 — 三条市旭町2-5-10 TEL 35-3477 田中久美子
- (FAXも同番号 午後3時以後はFAXに切り替ります)
- クラブ会報委員 — 伊藤 広一、大谷 幸平、五十嵐昭一、松谷 昊吉



出席率	会員 64名中 50名
先々週出席率	87.50% (前年同期 95.08%)
今月のお花	金青木、ピンクカーネーション
ビジター	東京上野より 捧 永世君 三条南より 白倉修三君、弥久保藤雄君、丸田肇一君、住谷哲雄君 三条北より 中条耕二君

先週のメイクアップ	7/27 大阪西南へ 渡辺喜彦君 7/27 新潟西へ 吉田 晃君 7/28 燕へ 外山一郎君 8/1 三条南へ 伊藤廣一君、近藤雄介君、鈴木宗資君、五十嵐晋三君、須田紀夫君 8/2 三条北へ 小林九満太君、大谷幸平君、岩井数央君、堀川政雄君、五十嵐昭一君、濱 潔 君
-----------	--

会長挨拶 杉野会長

梅雨寒の続いた不順の天候も終り、愈々、本格的な夏になります。どうか夏負けしない様に自愛の程お願い申し上げます。

私は今朝、風鈴を出して吊しました。その音から涼感を演出する日本人の繊細な感覚に

外国人は感心するそうですが、情報化時代と言われる今、生活の中に視覚が優先し、目に入ってくる情報が先行して、視覚、聴覚のバランスが欠けているといわれています。

視覚は聴覚の100倍も多いと言われていますが、昔の人はすでに「百聞は一見に如かず」と言っています。

耳を澄まして聞くと、目に見えないものまで、見えてくる、試して下さい。

昨日はJR燕三条駅で25ヶ国の国旗の寄贈式に出席し燕と市内の3クラブの会長と一緒に渡して参りました。

幹事報告 長谷川幹事

- 例会変更のお知らせ
三条南RC 8/15(月)休会
見附RC 8/4(木)納涼例会 PM5:00～ 於 大平堤森林公園
- 国際ロータリー第253地区年次大会 事務局より年次大会のご案内が届いております。
と き 10月14・15・16日 ところ いわき市・明星大学
- 会費未納の方は早めにお納め下さいますようお願い致します。
- 事務局 8月15・16日お休みになります。

委員会報告

- ◎社会奉仕委員会……五十嵐川クリーン作戦御協力ありがとうございました。奉仕活動に一層の御理解の上、多数の御参加、御協力をお願いいたします。
・8月6日 三条夏祭り、ゴミ持ち帰り運動参加
・8月21日 五十嵐川花一杯運動の一環で除草に5名以上の参加を要請されています。
その他予定行事としまして、赤い羽根共同募金、明るい町作りパレード参加、五十嵐の里慰問、長和園もちつき大会等があります。実施日が近づきましたら、改めて御案内いたしますので御参加をお願いします。
- ◎親睦委員会……8月10日、寺泊ととやでの例会について、マイクロバス乗車場所、市役所前の他に中央公民館前でも行う予定。
- ◎情報委員会……8月2日、新入会員のための勉強会を9名で松木屋にて行いました。
- ◎国際奉仕委員会……三条市・燕市は工業都市であり、両市を訪れる外国のお客様も少なくありません。そしてそのほとんどが上越新幹線燕三条駅を利用されています。そこで、おいでになる海外からのお客様をあたたかくお迎えしたいという事でJR燕三条駅に各国の国旗を備え、お客様の到着時にお国の国旗を掲げお迎えしようという事になり、8月2日に三条、三条南、三条北、燕の4ロータリークラブよりJR燕三条駅

に歓迎用国旗(25ヶ国分)ポールスタンド4式が贈呈されました。



ニコニコボックス ¥12,000

(三条北クラブ)

- 中條耕二君 おそまきながら、杉野年度、会長始め、皆様のご活躍を心からご祈念申し上げます。
- 平原君 7月24日、五十嵐川クリーンでは多くの会員から参加をいただき、さわやかなあせを流していただきました。
又、先週は早朝例会ではすがすがしい気分させていただきました。
- 渡辺(喜)君 誠に恐縮ですが、業務多忙のため、本日も早退させていただきます。
- 外山君 先般、五十嵐川クリーンに杉野会長、長谷川幹事、会員の皆様にご参加を戴き大変有難うございました。今後共ご協力をお願いします。
(社会奉仕委員長)
- 古澤君 あす4日から3日間、夏まつり。6日・7日はクラフトピア'88が開催されます。
関係する者として皆様のご協力に感謝しながらお天気を祈って。
- 小林(九)君 アメリカ、カナダに12日間行ってきました。
- 吉井君 昨日無事ロータリー情報委員会のセミナーを修了いたしました。
会長、幹事さんをはじめ新会員の皆様のご出席でマジメに勉強いたしました。
- 岩井君 31日念願の白馬岳へ蓮華温泉より往復11時間をかけて登り、露天風呂を楽しんできました。絶好の天気に恵まれ、気分は最高でした。

鈴木(宗)君 一年振りに市民プールで水泳をさせて貰いました。
先週霧ヶ峰へ家族旅行を楽しみました。

杉野君 25ヶ国の国旗をJR燕三条駅に燕RCと市内3クラブで昨日駅の会議室で贈呈式を行いました。

卓話 暮らしの中の自然放射線

藤村義彦会員

地球は大古の昔から自然放射線をもっており、おそらくは人類の進化に深く関係したであろうし、現代人は放射線と共存関係にあると言っても過言でない。

私達の身の回りには種々の放射線があるが、米国で公表されたデータによると、米国人が環境から受ける放射線被曝量は平均年間300ミリレムで、この大半にあたる55%が大地の割れ目から出るガス状放射能(ラドン)であり、残りは医療用放射線によるもの、過去の核実験で高空に舞い上った放射性チリの降下物によるもの、更には原子力発電にもとづくものの順だと結論づけている。

これを数字におき換えて自然放射線による被曝を1とすると、医療用放射線によるものは0.1であって、核実験によるものが0.01と100分の1の値となり、原子力発電によるものが0.001つまり1000分の1であって自然放射線による被曝と比べるまでもなく大変小さいことがわかる。

では、日本人はどうだろうか。自然放射線による年間被曝量は平均100ミリレムで、米国人のほぼ3分の1。おおまかに西高東低で関東地方は低くて80~100ミリレムであるのに対し、関西・中部地方が100~110ミリレムと高く、この差は30ミリレム近くになっている。

西高東低の違いがあっても、関西と関東の人達の間で、新生児の死亡率をはじめ発ガン率や平均寿命に違いがあるとは聞かないし、それを論ずるものもない。

しかし昨今、よく耳にする。「放射線は微量でも悪影響を与え、遺伝子にツメ跡を残し、われわれの子孫に害を与える」全くナンセンスな発言であることがわかる。原発をはじめ



原子力施設を建設、運転するにあたっては、先の「自然の変動幅、の中におさまるよう規制されている。

例えば原発は周辺の人達が5ミリレム以下におさまるよう規制されており、これは西高東低の30ミリレム程度と比較して見るまでもなく小さな値である。このため原子力発電所では、厚い鋼鉄やコンクリートの防壁で放射性物質や放射線を閉じこめており、また発電所のまわりではいつも、放射線の量を厳しく見張っている。

この結果、私共の女川原子力発電所からの放射線は年間0.1ミリレム以下で、自然放射線よりはるかに少ない、きわめて安全な値となっています。一寸東北電力のPRをさせてもらいました。

キーワード 押入れ産業株式会社

今まで一般的に知られていた倉庫産業と言え、貴重品を預けるトランクルーム etc があったが、ぐっとくだけた「押入れの出前」が話題。

この春、奇抜なアイデアで業界に新たに参入したのは、その名もストレートな「押入れ産業株式会社」。冗談のような社名ですが、中身はNTT、日本たばこ、三菱商事など、そうそうたる企業30社が出資して設立された本気な会社。ただでさえ狭い日本の家、「当面使わないモノを預かります。是非居住空間の有効活用を」と大衆路線にアピール。

同社では今まで顧客として考えられなかった普通の家庭を掘り起こしていきたいという考え。料金はスペースにより3段階、その他出前の際の集荷料、終了時の配達料がかかりますが、現在各家庭から衣類、家財などの保管申し込みが続いています。

相変わらずの土地高騰なのに然るべき政策もない大東京。これからはスペースをいかに賢く借りるかが、都会人の大きな関心事になりそう。



次週例会 8月10日 納涼例会・寺泊「ととや」 PM 6:30~
次々週例会 8月17日 卓話 CBSソニー ミュージックフェア